

## 「ICID Roadmap to Vision 2030」による戦略と行動計画

組織ゴール A: より少ない水とエネルギーでより高い作物生産性を可能にする

戦略と行動計画		成果 / 産出	担当
A1	戦略: かんがいシステムの近代化		
	1.1 かんがいシステムの基準を導入するプログラムの開発	かんがい・排水基準	WG-IDM
	1.2 かんがい排水管理の最新開発動向に関するレポートやケーススタディ	作業部会ミーティングにおけるケーススタディの発表	WG-IDM
	1.3 カントリーペーパー概要の作成	論文	WG-SON-FARM
	1.4 ケーススタディの準備と発表	ケーススタディの収集	WG-M&R
	1.5 かんがいシステムの近代化に関する最新情報に関する概要資料の作成	最新論文	WG-M&R
	1.6 かんがいシステムの近代化に関するガイドラインの開発	ガイドライン	WG-M&R
A2	戦略: かんがいシステムのO&Mの改良		
	2.1 O&Mのための十分なリソースの必要性に注意を喚起するためのアドボカシーペーパー	アドボカシーペーパー	WG-M&R
	2.2 かんがいシステムのO&Mに関する規範の作成	技術レポート	WG-M&R
A3	戦略: 節水技術の改良		
	3.1 Watsave賞の受賞者選定への支援	賞の授与	WG-WATS
	3.2 節水のベスト・プラクティスと成功例	書類	WG-WATS
A4	戦略: 制度改革の推進		
	4.1 適切な制度の導入	ガイドライン	WG-IOA
A5	戦略: 水生産性向上の支援		
	5.1 テーマ別の「ハウツー」ドキュメントの準備	技術書類	WG-SON-FARM
	5.2 ほ場における持続可能なかんがいシステムの主要課題に関するポジションペーパーの作成	方針説明書	WG-SON-FARM
	5.3 作物生産における水の効率的な使用に関するガイドラインの作成	ガイドライン	WG-WATER & CROP
A6	戦略: かんがいシステムのパフォーマンスの向上		
	6.1 かんがいシステムが提供するポジティブなアメニティ、サービス、商品についての調査と情報提供	技術レポート	WG-IDM

戦略と行動計画		成果 / 産出	担当
	6.2 かんがいシステムによる環境への悪影響の調査と記録	ガイドライン/ケーススタディ	WG-ENV
	6.3 農業用水管理と持続可能な農村開発に焦点を当てた、水ガバナンス改善のための政策分析の促進	技術論文	WG-IOA
	6.4 一般化された法的規制（ガイドライン）の作成と、各国の農業・水経済の官民セクターにおける変革の実施	ガイドライン	NC, WG-IOA
	6.5 農業・水経済の官民一体となった変革の実現	方針説明書	WG-IOA
	6.6 ICIDの年次会合の間にメンバー国間のコミュニケーションを改善する	オンライン	WG-ENV
	6.7 かんがい管理を改善するための、システム内の推進要因と社会的抵抗の特定	報告書	WG-IDM
A7	戦略: かんがいにおける廃水や低品質な水の利用		
	7.1 非在来型の水資源を持続的に管理・利用するためのベスト・プラクティスの作成	ケーススタディ	WG-PQW
	7.2 処理済み排水のかんがいへの再利用に関する国家政策の確立への貢献	方針説明書	WG-PQW
	7.3 下水の開発研究への参加	ガイドライン	WG-PQW
A8	戦略: かんがいシステムの参加型管理の促進		WG-IOA

### 組織ゴール B: 政策と実践の変革の触媒となる

戦略と行動計画		成果 / 産出	担当
B1	戦略: 適切な政策の策定支援		
	1.1 IoT（Internet of Things）を活用した節水灌漑開発の高度化と節水灌漑モデル技術の交流促進	技術レポート、ワークショップ議事録、水産業ウェブサイト	WG-SDTA
	1.2 最新の節水に係る体験の交流推進	同上	WG-SDTA
	1.3 節水アワード技術の普及	ワークショップ議事録	CO, WG-WATS
	1.4 節水のための政策・法的アプローチ	政策 / 書類	WG-WATS
	1.5 水課金のポリシー	方針説明書	WG-WATS
	1.6 かんがいと排水（IRD）誌の1つの号をICIDアクションプランにあて、ハイレベルな著者の招待論文を掲載する	IRD誌特別号	EB-JOUR

戦略と行動計画		成果 / 産出	担当
	1.7 かんがい・排水セクターに影響を与える水資源に関連する欧州・NCの政策文書のレビュー	技術レポート	ERWG
	1.8 バイオエネルギーと農業用水管理に関するポジションペーパーまたは最新のテクニクペーパー	方針説明書	WG-BIO-FUEL
	1.9 かんがい計画の近代化に関する主要課題についてのポジションペーパーの作成	ICIDに関する方針説明書/政策文書	WG-M&R
	1.10 持続可能な排水管理の体験交流	モノのインターネット、水産業ワークショップ	WG-SDTA
	1.11 節水に関する最新情報	ジャーナルペーパー	WG-WATS
	1.12 バイオエネルギー関連の政策や出版物のレビュー	関連する国家政策と出版物の概要要約	WG-BIO-FUEL
	1.13 作物生産における水の効率的利用に関する技術レポート	レポート	WG-WATER & CROP
	1.14 かんがい管理分野における能力開発のための南-南協力に関するレポート	レポート	WG-IDM
	1.15 アフリカにおける緑の革命に関するポジションペーパー	方針説明書	AFRWG
B2	戦略: リスク管理アプローチの推進		WG-CLIMATE, WG- MWSCD, WG-CAFM
B3	戦略: かんがいと排水の統合管理		
	3.1 関連する水収支アプローチの方法を評価し、ガイドラインを作成する	ガイドライン	WG-IDM
	3.2 他地域へ適用する事例の紹介を整理する	ケースの収集	WG-CLIMATE
B4	戦略: 干ばつ管理政策の策定の推奨		
	4.1 干ばつ時における農業排水の役割を提唱する		CO, WG- MWSCD
	4.2 干ばつ時の限られた水の管理		WG-MWSCD
	4.3 干ばつリスク管理戦略に関するガイドラインの作成	ガイドライン	WG-MWSCD
B5	戦略: 統合的洪水管理戦略の開発の推奨		
	5.1 洪水リスクマネジメント戦略に関するガイドラインの作成	ガイドライン	WG-CAFM

戦略と行動計画		成果 / 産出	担当
	5.2 作業部会による、適応型洪水リスク管理に関する出版	レポート	WG-CAFM
B6	戦略: 気候変動適用戦略の開発の支援		
	6.1 気候変動下での水管理手法のガイドライン作成	ガイドライン	WG-CLIMATE
	6.2 気候変動緩和のためのスマートウォーターマネジメントに関するポジションペーパーの作成	方針説明書	WG-CLIMATE
	6.3 気候変動への適応に関するポジションペーパーの作成	方針説明書	WG-CLIMATE
B7	戦略: 開発と環境のバランスを保つための提唱		
	7.1 干ばつ下での限られた水の管理と、干ばつ下での農業排水の役割について、世界のかんがい・排水のベストプラクティスをまとめる		WG-MWSCD, CO

### 組織ゴール C: 情報、知識、技術の交換を促進する

戦略と行動計画		成果 / 産出	担当
C1	戦略: 農業用水管理専門家のための知識共有プラットフォームの提供		
	1.1 ワークショップ、セミナー、シンポジウムの開催	議事録の編集	WG-WATS
	1.2 歴史に関する国際会議/ワークショップ/セミナー	ワークショップの議事録	WG-HIST
	1.3 水収支アプローチに関するワークショップ、セミナー、シンポジウムの開催		WG-IDM
	1.4 IDSSTのワークショップを開催	ワークショップ	WG-IDSST
	1.5 近代化に関するワークショップ、セミナー、シンポジウムの開催	議事録の編集	WG-M&R
	1.6 ワークショップ、セミナー、シンポジウム等の開催	議事録の編集	WG-BIO-FUEL
	1.7 ワークショップ、セミナー、シンポジウムの開催	議事録の編集	WG-IOA
	1.8 国内委員会の広範な拠点化	国内委員会の活性化	NCs
	1.9 国内委員会による年次ナショナルイベントの開催		NCs
C2	戦略: 農業用水管理関係者のためのネットワークの促進		
	2.1 かんがい・排水セクターの関係者データバンクの構築と維持	グローバル水産業辞書	ICID Secretariat/ NCs
	2.2 水関連企業、メーカー、技術サービス提供者との交流計画の作成	水産業パートナーシップ / 提携強化	ICID Secretariat/ NCs

戦略と行動計画		成果 / 産出	担当
	2.3 利害関係者の認識を高めるため、ICID会報に水業界のニュースを掲載するスペースを確保する	認知度 / 収益源	ICID Secretariat/ NCs
C3	戦略: 地域協力の推進		
	3.1 ワークショップ/セミナーなどの開催	ワークショップの議事録/セミナー	ERWG
	3.2 「水、エネルギー、食料連結のフレームワークにおける水利用効率の向上」に関する国際ワークショップ/セミナー	ワークショップの議事録	WG-WATER & CROP
	3.3 洪水管理に関する国内外のワークショップの開催	ワークショップの議事録	WG-CAFM
	3.4 リージョナル/サブリージョナル作業部会の活性化または設立	地域作業部会	NCs/RWGs
	3.5 国際協力のための国内委員会間の連携強化	技術レポート	ASRWG
	3.6 途上国の国内委員会と先進国の国内委員会の関係、相互理解、協力の拡大	共同研究/MoU	ASRWG
	3.7 国際会議/ワークショップ/セミナー	議事録の編集	ASRWG
	3.8 国際ワークショップ、セミナー、シンポジウムの開催	議事録の編集	WG-SON-FARM
	3.9 国際会議/ワークショップ/セミナー	ワークショップの議事録	WG-HIST
C4	戦略: 知識と経験の収集、照合、共有		
	4.1 かんがい・排水・洪水管理の新開発に関する質の高い論文をかんがいと排水 (IRD) 誌に掲載する	年に約70本の論文を五つの号で発行	EB-JOUR
	4.2 定期刊行物に加えて、スポンサー付きの特別号を随時発行		EB-JOUR
	4.3 専門的な出版社との良好な関係を維持する (現在、John Wiley & Sons社)		EB-JOUR
	4.4 持続可能な農村開発のための農業用水管理に関する特別共同出版	AARDOとのサイドイベント	ASRWG, CO
	4.5 歴史的な水の持続性に関する出版物	技術レポート	WG-HIST
	4.6 かんがい施設遺産	かんがい施設遺産の登録	WG-HIST, CO
	4.7 世界水システム遺産プログラム	世界水システム遺産の登録	WG-HIST, CO, WWC
	4.8 節水に関する既存の主要な書籍、マニュアル、ガイドライン、その他の関連出版物の概要の要約	技術レポート	WG-WATS

戦略と行動計画	成果 / 産出	担当
4.9 水収支アプローチに関する既存のドキュメントと実施例の概要の要約	技術レポート	WG-IDM
4.10 かんがい管理の制度・組織的側面に関する既存の主要書籍、マニュアル、ガイドライン、その他の関連出版物の概要の要約	技術レポート	WG-IOA
4.11 IRD誌におけるかんがい・排水のIOA（能力のネットワーク）に関する現状の概要の論文	論文	WG-IOA
4.12 制度的・組織的側面に関するケーススタディを通じた情報交換と知識の共有	ケーススタディ	WG-IOA
4.13 総会議事録の公開	技術レポート	CO
4.14 世界かんがいフォーラム議事録の公開	技術レポート	CO, NCs
4.15 農業用水管理に関する技術文書の保管場所の開発	オンライン	CO, NCs
4.16 多言語技術辞書の更新	オンライ	CO
4.17 かんがいと排水（IRD）誌に掲載するためのかんがい開発に関する概要書	技術論文	WG-IDM
4.18 移行国のかんがい・排水に関する最新のデータベースの維持	データベース	WG-IDSST
4.19 ICID 国内委員会データベースの更新、人材データベースの構築、知識共有と情報プラットフォームの構築	オンライン	CO & NCs
4.20 世界のスプリンクラーとマイクロ・イリゲーションのデータベース	データベース	WG-SON-FARM
4.21 「アジアの農村開発における農業水の貢献」に関する報告書	技術レポート	ASRWG
4.22 農業用水管理関連データの収集・集計に関する基準の見直し	技術書類	Various WGs
4.23 バイオエネルギーのための水に関する技術報告書	技術レポート	WG-BIO-FUEL
4.24 洪水軽減対策のケーススタディ	技術レポート	WG-CAFM
4.25 SDTAに関するICIDジャーナルの特集号	IRD誌特別号	WG-SDTA
4.26 かんがいと排水（IRD）誌に掲載される最新技術に関する研究論文	スタディレポート	WG-SON-FARM
4.27 洪水を利用した農業システムの設計ガイドライン	ガイドライン	WG-MWSCD

戦略と行動計画		成果 / 産出	担当
C5	戦略: データ、情報、ツール、知識、ノウハウの普及		
	5.1 作業部会や国内委員会によるセミナー・ワークショップ等の開催を案内・支援する	ネットワークによる知識の交換	WG-CDTE
	5.2 能力開発におけるICTの役割に関するレポート	スタディレポート	WG-CDTE
	5.3 かんがいと排水 (IRD) 誌の普及拡大		EB-JOUR
	5.4 Wileyのかんがいと排水 (IRD) 誌へのユニークビジター数の増加	オンライン	EB-JOUR
	5.5 かんがいと排水 (IRD) 誌論文のダウンロード数の増加		EB-JOUR
	5.6 Wileyライセンスでかんがいと排水 (IRD) 誌にアクセスできる機関数の増加		EB-JOUR
	5.7 開発途上国の機関に向けて、最新のコンテンツを低コストまたは無料で提供する数を増やす		EB-JOUR, CO
	5.8 ナレッジハブとしてのICIDウェブサイトの開発と維持	オンライン	CO, WGs, WG-SDTA
	5.9 統合されたライブラリーシステムの維持	オンライン	CO
	5.10 「歴史的な水の知恵」をテーマにしたドキュメンタリーを制作	ドキュメンタリー	WG-HIST
	5.11 WG-HISTウェブサイトの更新	オンライン	WG-HIST
	5.12 「歴史的な水の知恵」をテーマにしたドキュメンタリーを制作	ドキュメンタリー	WG-HIST
	5.13 定期的なメールマガジンとニュースの更新を続ける	オンライン	CO
	5.14 ICIDニュースの発行	オンライン	CO
	5.15 被引用度 (CI) およびオルトメトリクス (AC) の改善		EB-JOUR
	5.16 アニュアル・レポートの作成	年報	CO

#### 組織ゴール D: 学際間、部門間の連携を可能にする

戦略と行動計画		成果 / 産出	担当
D1	戦略: 農業用水管理に係る様々な関係者へのプラットフォームの提供		
	1.1 世界かんがいフォーラムの開催	フォーラムとレポート	CO, Host NCs
	1.2 かんがい・排水会議の開催	総会の議事録	CO, Host NCs

戦略と行動計画		成果 / 産出	担当
	1.3 IEC年次イベントの開催	委員会会議	CO, Host NCs
D2	戦略: 技術的な文書の非技術的な言葉での作成		
	2.1 気候変動影響の統合的評価	ケーススタディ付ガイドラインの概要	WG-CLIMATE
	2.2 作物、水、エネルギー連結	技術レポート	WG-WATER & CROP
	2.3 かんがいシステムの社会的・経済的影響の調査と記録	技術レポート	RNs, NCs, WG-IDM
	2.4 季刊ICIDニュースの発行	年4回発行のICIDニュース	CO, NCs
D3	戦略: 国内委員会を巻き込んだセクター間プラットフォームの開発の促進		
	3.1 セクター間従事の開発		ASRWG
	3.2 国内かんがいフォーラムの開催		NCs
	3.3 国内委員会の普及		IEC, NCs
	3.4 無料または低コストで広くアクセス可能な水・かんがい・排水の技術情報プラットフォームの構築		ZwCID
	3.5 「気候、水、エネルギー、食料」に関するナショナルプラットフォームの開発・設立		CO
D4	戦略: 地域および国際的なパートナーとの相乗的な関与		
	4.1 水と農業のための気候情報に関するWMOとの連携.	合同活動	CO, WG-CLIMATE
	4.2 農業活動における廃水の利用についてIWAと連携.	合同活動	CO, IRNCID
	4.3 水、食料、エネルギー連結に関するIWRAとの連携	合同活動	CO, NCs
	4.4 FAOや他のパートナーとの協力による水不足に関するグローバル・フレームワーク (GFWS) の構築	合同活動	CO, NCs
	4.5 WWC、FAO、IWMIと協力し、世界水フォーラムを通じた知識の交換を行う	世界水フォーラムへの参加	CO, NCs, TF-WWF
	4.6 SARIA、ARIDなどの地域かんがい協会との連携・支援	ICIDネットワーク拡大による非メンバー国のICID活動への取り込み	CO, RWGs

組織ゴール E: 研究を奨励し、イノベーションを現場で実践するための  
ツールの開発を支援する

戦略と行動計画		成果 / 産出	担当
E1	戦略: 各国における研究の優先順位付けの改善支援		
	1.1 水利組合 (WUA) ガバナンスの欠点に関する研究の促進		IRPID-Regional Nodes
	1.2 最先端の研究調査の実施・支援		IRPID-Regional Nodes
	1.3 テクニカルサポートユニット (TSU) の活動の統括	能力開発と国内委員会への技術支援	WG-CDTE
	1.4 新しいIRPIDノードの設立	IRPIDノード	NCs
E2	戦略: 農業用水管理情報を用いた普及サービスの強化		WG-WATER & CROP, WG-SON-FARM
E3	戦略: 農業用水管理のためのツールの開発と促進		
	3.1 モデリングツールの研究・開発をサポートする	適切なモジュール、センサー、フィールド使用のためのツールの開発	WG-WATER & CROP
	3.2 学術機関からの開発ツールの出力申請について		WG-SDTA
	3.3 創造性と革新性を高めるためのツールとしてのバリューエンジニアリングの推進		WG-CAFM
E4	戦略: かんがいの歴史と過去からの教訓に関する研究		WG-HIST
E5	戦略: かんがいと排水に関するグローバルデータセットの編集		
	5.1 かんがい面積のデータセット		WG-SON-FARM
	5.2 加圧式灌漑システムのデータセット		WG-SON-FARM
	5.3 排水面積のデータセット		WG-SDRG
E6	戦略: 有用な研究成果の普及		
	6.1 旧来の手法と新技術の組み合わせに関する論文の作成		WG-HIST
	6.2 かんがい管理分野における研究状況、障壁やロック、有望な道筋などを調査・報告する		WG-IDM

戦略と行動計画		成果 / 産出	担当
6.3	かんがい・排水・洪水管理の新開発に関する質の高い論文をかんがいと排水（IRD）誌に掲載する	IRD誌の出版	EB-JOUR
6.4	IRPID共同プロジェクトの研究成果を整理する		IRPID RNs
6.5	研究成果からのツール開発		IRPID RNs

### 組織ゴール F: 能力開発を促進する

戦略と行動計画		成果 / 産出	担当
F1	戦略: メンバー国における組織の能力開発の強化		
	1.1 ICIDのメンバーおよび非メンバーの国内委員会への技術的サポートの提供		TSU
	1.2 国内委員会のキャパシティ・ギャップの発見を支援する		TSU
	1.3 ICIDの活動に参加する意思はあるが、財政的または内部的な制約のために参加できない非活動中の国内委員会の一部を先進国のそれと対にする		KCID, CNCID
			NCs
	1.4 国内委員会間の相互の技術視察を手配し、それを利用して要求事項を評価し、それに応じて技術研修を実施する。		NCs, IRPID Regional Nodes, CO
	1.5 若手技術者を対象とした、水問題や環境的に持続可能な水管理に関する国際的なe-ディスカッションを、欧州から開始する	若手技術者の能力開発と知識の交換	ERWG
	1.6 バイオエネルギーに関するトレーニング・ワークショップ	トレーニング・ワークショップ	WG-BIO-FUEL
	1.7 国内委員会の再編成プロセスへの貢献		TSU
	1.8 経験豊富なICIDエキスパートの育成		Experts/NCs
	1.9 能力開発基金の開発	十分な資金のあるTSU	NCs
F2	戦略: メンバー国における能力開発活動への支援		
	2.1 ドナーの国内委員会が共同研究、招待研修、若手技術者支援プログラム、一定期間の会員加入を支援することを促進する		TSU and CO
	2.2 能力開発のニーズ、利用可能なトレーニングコース、ギャップ、ギャップを埋めるためのトレーニングを提供できる機関などの報告	スタディレポート	WG-CDTE

戦略と行動計画		成果 / 産出	担当
	2.3 ウェビナーの開催	オンライン会議	WG-CDTE, CO
	2.4 アフリカにおけるキャパシティ・ビルディングの戦略	戦略 / 政策	AFRWG
F3	戦略: メンバー国の若手技術者の技術トレーニング		
	3.1 かんがい方法の改善と水の生産性向上を支援するために使用するオンライン・トレーニングとエクステンション教材の開発		WG-CDTE, CO
	3.2 開発途上国の若手技術者を対象とした特別招待研修の実施		CO
	3.3 遠隔教育の仕組みの構築	e-ラーニング・モジュール	WG-CDTE
	3.4 国内委員会の要請に応じた能力開発/研修プログラム	専門家のトレーニング	WG-CDTE
	3.5 かんがい・排水分野の学位を取得できる機関のオンライン・ディレクトリ	オンライン・コース	WG-CDTE
	3.6 トレーニング・ワークショップの開催	トレーニング・ワークショップ	WG-IDSST
	3.7 干潮地域の持続可能な開発に関するショートコース/トレーニング・ワークショップ	技術移転とインターネット情報ショートコース/トレーニング・ワークショップ	WG-SDTA
	3.8 持続可能な開発に関するe-ディスカッションを開始する	e-ディスカッション	WG-SDTA
	3.9 作物の水モデルAqua Cropに関するトレーニング	トレーニング・ワークショップの開催	WG-WATER & CROP
	3.10 洪水リスク管理に関するe-ディスカッションの開始	成果	WG-CAFM
F4	戦略: 農業用水管理に関する知識ベースの開発と共有		
	4.1 かんがい・排水分野における各国の農業用水管理専門家のデータベースの維持		CO, NCs
	4.2 かんがい普及技術力の向上		CO
	4.3 新技術の普及と効率的な機器製造		CO
	4.4 主要な書籍、マニュアル、ガイドラインの概要の要約	書籍概要	WG-M&R
F5	戦略: 国内委員会への技術支援の提供		TSU